

中部れいんず

第45号



国土交通大臣指定
社団法人
中部圏不動産流通機構
http://www.chubu-reins.or.jp

発行所 ● 〒451-0031 名古屋市西区城西五丁目1-14(愛知県不動産会館) TEL(052)521-8589 FAX(052)522-6134
(社)中部圏不動産流通機構 編集人 ● 菅尾 悟(企画・事業委員長)

お知らせ

マークシートによる登録・検索等の機能が廃止されます。

平成21年1月に、次期システムの稼働開始を予定しています。(※大まかな改訂点につきましては中部れいんず第44号にてお知らせしておりますので、そちらをご参照下さい。)

次期システム稼働に際し、マークシートを記入し、FAXから物件登録、変更、削除、検索、図面登録などをする機能が廃止になります！

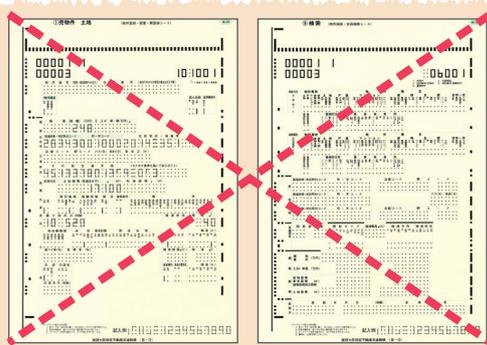
現在、マークシートを利用して登録や検索などを行なっているF型会員の皆様にはお手数をお掛けいたしますが、パソコンとインターネットを利用する「IP型システム」利用会員に移行していただきますようお願いいたします。

尚、登録証明書や日報をFAXで受信する機能は継続されます。

●FAXからマークシートを使って出来ること！

- | | |
|-------|-------|
| ①物件登録 | ⑥図面登録 |
| ②変更登録 | ⑦図面要求 |
| ③再登録 | ⑧日報要求 |
| ④物件削除 | ⑨物件検索 |
| ⑤成約登録 | |

※マークシートは9種類有ります。



平成21年1月から
廃止になります。

IP型システム利用申込みから利用開始までの簡単な流れ



IP型システムをご利用になるには、月額200円のシステム利用料がかかります。利用料は前納方式で利用開始月から3月までの利用料を機構事務局よりご請求させていただきます。利用料入金確認後IP型システムがご利用頂けます。(年の途中で利用停止される場合も、返金いたしませんのでご注意ください。)

尚、入金確認にご入金日より2営業日ほど時間がかかります。
お急ぎの方はお振込みの控えをレインズ事務局にFAXして下さい。

(FAX番号052-522-6134)

平成20年6月17日に総会が開催され平成20年度事業計画が決定しました。
主な内容をご報告いたします。

1 不動産情報交換事業

- (1) レインズシステムにより、会員から宅地又は建物に関する情報の登録を受け、他の会員に対して当該情報の提供を行う。
- (2) 不動産情報交換事業を利用する会員より宅地又は建物に関する情報の登録が行われた場合、当該会員に対して登録済証の発行を行う。
- (3) 会員から不動産成約情報の収集を行い、他の会員に対して当該情報の提供を行う。
- (4) 継続的に利用が拡大しているIP型システムの円滑な運用を確保するとともに、地理情報システムの利便性をPRしIP型利用会員の拡大を図る。
- (5) 会員及び業界のニーズを踏まえ、情報処理・システム管理の効率化・利便性の向上、システム機能の改善充実等、(財)東日本不動産流通機構と緊密な連携を図る。
- (6) 次期システムの構築
 - ①次期システムの構築に関し、項目・機能等の開発計画の具体化及び構築作業を進め、平成21年1月のシステム稼動を円滑に進める。
 - ②4機構4団体において設置された「レインズシステム検討委員会」および「集積用サーバ構築作業部会」で検討された「集約データベース」の運用を行う。

2 会員への教育・研修事業について

- (1) 機構の事業活動の実施状況及び予定等の周知、その他会員の実務に資する情報提供・資料提供を図るため、会報誌「中部れいんず」を発行する。
- (2) 次期システム構築に伴い、機能の改定内容、登録機能等についてサブセンターと連携し、会員への周知を図る。
- (3) 物件登録業務の徹底及び成約報告等、登録情報の精度向上を図るための会員指導を行う。
- (4) 不動産情報媒体の多様化が進行するインターネット時代に即応する諸規程内容の改訂のための検討を行う。
- (5) 機構規程集及び取引ガイドライン等を備え置き、サブセンターと協力し新入会員等への配布を行う。
- (6) 機構の利用に係る諸ルールの教育及び運用の徹底を図る。

物件が成約したら、速やかに成約報告をして下さい。

3 流通機構についての広報・宣伝事業について

- (1) マスコミに対し定期的に機構登録物件の市況状況を提供し、パブリシティ効果を高める。
- (2) 機構案内パンフレットの配布、不動産業界誌等への広告掲載を通じ、機構のPRを実施する。
- (3) インターネットを活用した一般消費者に対する機構の効果的なPR手法を研究する。

4 流通機構制度に関する資料の収集提供について

流通機構制度に関する各種資料の収集、提供を行う。

5 組織強化の促進について

- (1) 機構の円滑な運営を図るためサブセンターとの連携を図る。
- (2) 専門委員会事業の円滑な運営を図る。
- (3) 今後の財政見通し、運営負担金のあり方等について検討し、財政基盤の確立を図る。
- (4) 公益法人制度の全面的な施行に伴い、特別委員会において認定申請に係る要件の検討を行なう。
- (5) 関係官公庁、関係団体等に対する協力、要望、提言等を通して機構組織の強化を図る。
- (6) 全国指定流通機構連絡協議会の運営に参画し、4機構の連携を強化する。
- (7) 個人情報保護に関する法律(個人情報保護法)に基づき、個人データを安全に管理する。



平成20年度 代議員・理事・監事・専門委員会委員につきまして、以下の通り選任されましたのでご報告いたします。

代議員

(敬称略、順不同)

所属団体	氏名
富山宅建	宮脇 弘
富山宅建	酒井 誠
石川宅建	中矢 春樹
石川宅建	絹川 博
石川宅建	山本 忠雄
福井宅建	南 東基
福井宅建	西野 春喜
岐阜宅建	山本 武久
岐阜宅建	小野木匡夫
岐阜宅建	鷺見 靖国
静岡宅建	水野 秋雄
静岡宅建	初澤 宣廣
静岡宅建	岩田 虎勝
静岡宅建	黒田 一
静岡宅建	櫻田 芳宏
愛知宅建	山田美喜男
愛知宅建	木全 紘一
愛知宅建	近藤 正俊
愛知宅建	加藤 忍
愛知宅建	加藤 惺
愛知宅建	田谷 誠
愛知宅建	杉浦 知博
三重宅建	山路 忠
三重宅建	菅尾 悟
全日富山	小西 広一
全日石川	田島 秀男
全日福井	中屋敷隆夫
全日岐阜	袴田 雅生
全日静岡	佐野 文明
全日静岡	蒔田 正孝
全日愛知	山口 敬一
全日愛知	荒川 和夫
全日三重	山野 昌康
経営協会	向井 幸光

理事・監事

(敬称略)

役職	氏名	所属団体
会長	伊藤 博	愛知宅建
副会長	飯田與司郎	全日静岡
副会長	加田 清男	富山宅建
副会長	市川 宜克	静岡宅建
理事	宮脇 弘	富山宅建
理事	間蔵 信行	石川宅建
理事	中矢 春樹	石川宅建
理事	加藤清の和	福井宅建
理事	西野 春喜	福井宅建
理事	箕浦 茂幸	岐阜宅建
理事	山本 武久	岐阜宅建
理事	水野 秋雄	静岡宅建
理事	初澤 宣廣	静岡宅建
理事	山田美喜男	愛知宅建
理事	木全 紘一	愛知宅建
理事	近藤 正俊	愛知宅建
理事	加藤 忍	愛知宅建
理事	加藤 惺	愛知宅建
理事	山村 賢司	三重宅建
理事	菅尾 悟	三重宅建
理事	中田 幸治	全日愛知
理事	東辻 広行	全日三重
理事	小西 広一	全日富山
理事	柳生 利勝	経営協会
監事	山口 美孝	岐阜宅建
監事	浅野 勝史	全日岐阜
監事	中村 弘	会員外

専門委員会

(敬称略)

総務・財政委員会		
役職	氏名	所属団体
委員長	木全 紘一	愛知宅建
副委員長	山本 武久	岐阜宅建
副委員長	中矢 春樹	石川宅建
委員	加藤 惺	愛知宅建
委員	初澤 宣廣	静岡宅建
委員	南 東基	福井宅建
委員	古野 典秀	全日富山

法務・指導委員会

(敬称略)

役職	氏名	所属団体
委員長	中田 幸治	全日愛知
副委員長	宮脇 弘	富山宅建
副委員長	水野 秋雄	静岡宅建
委員	絹川 博	石川宅建
委員	山田美喜男	愛知宅建
委員	加藤 忍	愛知宅建
委員	山路 忠	三重宅建

企画・事業委員会

(敬称略)

役職	氏名	所属団体
委員長	菅尾 悟	三重宅建
副委員長	西野 春喜	福井宅建
副委員長	佐藤 大介	経営協会
委員	近藤 正俊	愛知宅建
委員	田谷 誠	愛知宅建
委員	櫻田 芳宏	静岡宅建
委員	小野木匡夫	岐阜宅建
委員	酒井 誠	富山宅建



レインズ
コール
センター

受付時間 土曜、日曜、祝休日、各月末、12 / 27~1 / 3、3 / 30 を除く平日の午前9時から午後6時まで
レインズシステムのご質問、お問い合わせは下記のレインズシステムコールセンターにお尋ね下さい。

TEL 03-3730-6413(代表) FAX 03-3730-8718 Email reins_c@aj.wakwak.com

物件登録の際は、図面も登録しましょう。